

令和7年9月27日(土)

第65回静岡リハビリテーション懇話会 第48回静岡リハビリテーション医学会 合同学会

医療安全管理室から理学療法士と看護師が
「**安全文化の可視化と推進**」に関する取
組みについて2題発表をしました。

また、五十嵐医師が座長を務め、活発な意見交換により、
地域近隣病院と交流を図ることができました。



当院では、医療安全管理室を中心に、多職種力を結集した
安全文化づくりを推進しています。どちらも共通しているのは、
「**チームで“安全”をデザインする**」という考え方です。



医療安全は“個人の努力”ではなく“チームの文化”です。
これからも私たちは、医療現場の声を大切にしながら、
“**見える化**”と“**連携**”をキーワードに、患者さんに安心を
届ける体制づくり・安心して療養できる環境づくりを続けて
まいります。